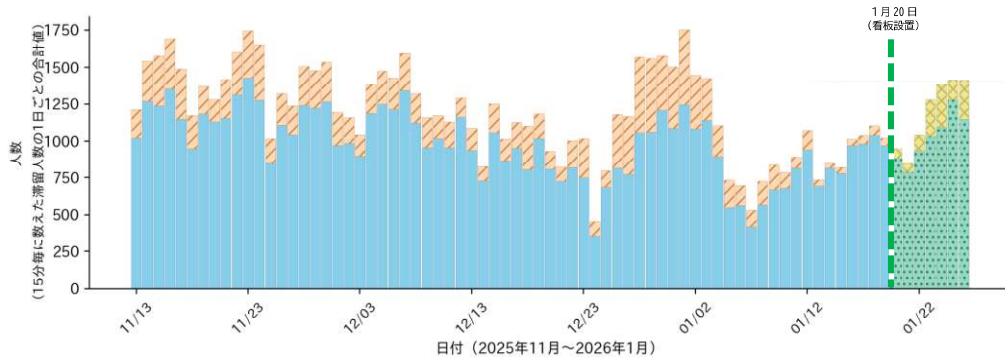


実証結果レポート（鎌倉高校前駅周辺に防犯カメラ（AI カメラ））

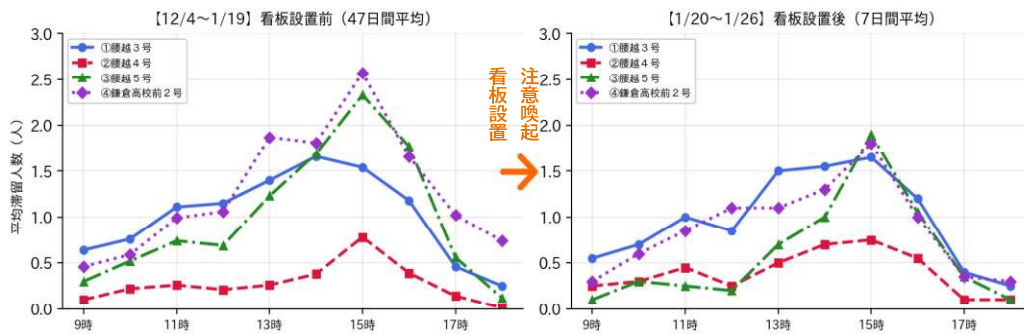
①腰越ラッコ公園周辺で AI カメラによって撮影された人数の比較

- 腰越ラッコ公園の人数
- 路上の人数
- 1月20日以降（看板設置後）腰越ラッコ公園の人数
- 1月20日以降（看板設置後）路上の人数



▶解説：1月20日に「AI カメラで撮影していること」を表示した注意喚起看板を設置し、路上の人数の割合が17.7%→14.6%へと**3.1ポイント低下**。

②各踏切（カメラ①②③④）での撮影人数



▶解説：全4地点で14~15時台に滞留がピーク。1月20日に「踏切の先で撮影しないよう」注意喚起する看板を踏切の両脇に設置し、腰越5号踏切及び鎌倉高校前駅2号踏切で平均滞留人数※が減少傾向。今後はこの混雑時間帯を踏まえた誘導員配置等の対策を検討していきます。

※「各時間帯（9時台、10時台など）において撮影された人数」÷「撮影回数」。5分ごとの撮影のため、1時間に12回撮影している。

③鎌倉高校前駅周辺で撮影した車両

車両番号	撮影回数	備考
車両 A	19 回	カメラ⑨の前で乗降17回、カメラ⑫の前で2回確認
車両 B	12 回	カメラ⑨の前で5回、カメラ⑫の前で4回、カメラ⑩の前で3回確認
車両 C	10 回	カメラ⑩の前で7回、カメラ⑨の前で2回、カメラ⑫の前で1回確認

※この他、13台以上の車両を捕捉しています。

▶解説：AIカメラのナンバープレート解析により、車両情報を複数確認。この情報は別途、警察に情報提供予定です。



AIカメラの設置

- カメラ 1 2 3 4** 踏切の先で撮影者数を把握
- カメラ 5** 駅からの人流を把握
- カメラ 6 8** 公園内で撮影しているかの把握
- カメラ 7** ライブ配信と公園内で撮影しているかの把握
- カメラ 9 10 11 12** 通行する車両の情報の把握

※カメラ 5 10 11 12 は令和8年2月までの設置

【概要】
 実証事業として、江ノ島電鉄鎌倉高校前駅周辺及び近隣踏切にAIカメラを計12か所設置。来訪者の状況把握及び通行する車両の情報の把握を行い、車両ナンバーは必要に応じて警察等に情報提供。

取組主体：鎌倉市、株式会社SKIDAY、観光庁
 実施時期：令和7年12月～令和8年2月
 (令和8年度も市で実施継続中(8か所))

看板の設置(腰越ラッコ公園)



【概要】
看板 (A2) × 4
看板 (120cm×70cm) × 2

市が設置している撮影スポット(腰越ラッコ公園)に誘導する看板や、撮影に関するマナーを周知する看板を設置。

取組主体：鎌倉市、観光庁
 実施時期：令和8年1月～

看板の設置(近隣踏切)



【概要】
看板 (120cm×70cm) 両面×4箇所
計8枚

踏切先の住宅地(私有地)に侵入して撮影している観光客抑制のため、踏切の手前に看板を設置。

取組主体：鎌倉市、観光庁
 実施時期：令和8年1月～

腰越ラッコ公園周辺警備誘導(5～7名)



【概要】
 江ノ島電鉄鎌倉高校前駅周辺において、周辺の人流整序化のための観光客の誘導を実施。近隣踏切等への巡回も行いながら、踏切で滞留しないよう注意したり、周辺でのごみ拾い等を行う。

取組主体：鎌倉市
 実施時期：令和7年10月～令和8年3月
 (令和8年度も市で実施継続中)